



校訓

英志つらぬけ



教育目標

和して、問い、答え、考え、創造しよう ゆめはばたかせ

<目指す学校像>

- 学ぶ喜びや感動があふれる楽しい学校
- 失敗を恐れず挑戦できる学校
- 生徒や保護者、地域と信頼の絆を結ぶ学校

<目指す教師像>

- 生徒の可能性を伸ばすために学び続ける教師
- 自らを律し、生徒と共に挑戦する教師
- 目的に向かって結束し、チーム東中で動く教師

<目指す生徒像、主な取組、資質・能力>

生徒像	学 見通しをもって 自ら学ぶ生徒	挑 自信をもって 笑顔で挑戦する生徒	結 仲間や地域と 絆を結ぶ生徒
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◇校内研究の共通実践事項を踏まえた授業の日常化 ◇自己指導能力の獲得を促す生徒を主語とした学びの推進と適切な見取りや助言 ◇個別最適な学びと協働的な学びの往還による個の学びの深まりを目指した指導の工夫 ◇未来の自分と現在の学びとの関連を意識できる目標設定と振り返りの工夫 ◇学習のきまりや家庭学習の取り組み方の指導 ◇分かる、できる喜びを実感させる基礎テストの工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ◇生徒指導の実践上の視点を生かした集団づくり及び授業づくり ◇自己指導能力の獲得を促す生徒が企画し運営する活動の充実と適切な見取りや助言 ◇自信をもって自分の考えを発表し伝える場の工夫 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px 0;"> <small>・道徳教育の重点項目との関係 A(4)希望と勇気、克己と強い意志</small> </div> <ul style="list-style-type: none"> ◇生徒理解及び教育相談活動の充実 ◇生徒支援委員会における生徒支援策の検討及び各組織での実践と見守り 	<ul style="list-style-type: none"> ◇心の通うあいさつ運動の一層の活性化 ◇全校体制による生徒の居場所づくり及び縦割り班活動や委員会活動による生徒同士の絆づくりの充実 ◇ふるさとキャリア教育をベースにした地域との連携と協働及び東中応援団の活用 ◇地域課題の解決、地域への提言につながる「EISHIタイム」における探究的な学習の深化 ◇生徒が地域とともに計画し、行動する地域貢献活動の充実 ◇幼保・小・中連携による学びの構築（非認知能力の伸長）
資質・能力	自己をよりよく見つめ、見通しをもち、自ら学ぶ力	安定した前向きな感情をもち、よい行動を持続できる力	人や事物と関わって学ぶことよさを自覚し、協働で学びを深める力

自己指導能力の獲得

生徒指導の実践上の視点を生かして 「自己存在感」「共感的な人間関係」「自己決定」「安全・安心」

男鹿東中学校区内の小学校との機能の連携
コミュニティ・スクールの機能の活用
学校情報の公開とカリキュラム・マネジメント
学習指導、ICT活用、生徒指導、特別支援

<校内研究>	<校内研修>
<p>研究主題 自己をみつめ、学ぶ喜びを実感する授業づくり —「分かる・できる」「自分・仲間」「手応え・楽しさ」がつながる学びを通して—</p> <p>共通実践事項 ① 自分との関わりを見つめ、見通しをもつ学習課題 ② 関わりを通して、自分の考えを捉え直す学び合い ③ 自己の変容や成長の自覚を促し、学びがつながる振り返り ※研究を支える取組：個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 生徒理解を深める研修 <input type="checkbox"/> 学区内小学校や関係機関と連携した研修 <input type="checkbox"/> キャリア指標に基づく研修やOJT研修（不祥事防止を含む）

◎令和8年度 男鹿東中学校 教育目標、三つの志、目指す生徒像等の背景

1 校訓

英志つらぬけ

2 教育目標

和して、問い、答え、考え、創造しよう ゆめはばたかせ

英→ 美しい、優れている、秀でる。

志→ 「士」は歩く足の象形「之(ゆく)」の略字、「心」と合わせて「心の目指す行き先」という意味。

ある方向を目指す気持ち。心に思い決めた目的や目標。相手のためを思う気持ち。

つらぬく→ 考えや態度などを変えることなく保ち続ける。

時代や別人の間をつらぬき通ること。つらぬき通した習慣。

○夢と志の違い

夢：達成できたらよいという個人の目標や希望であり、あいまいな想いである可能性も高い。

志：個人の願いだけでなく、より公的で、周りの人を幸せにしたいという想いであり、行動も伴っているもの。

○「英志つらぬけ」は、本校で生徒に育みたい資質・能力を統括している。

○校歌の文言を用いることで、校歌を歌うごとに教育目標及び三つの志を意識できるようにしている。

3 目指す生徒像、教育目標、育みたい資質・能力の関係

志	学	挑	結
目指す生徒像	見通しをもって 自ら学ぶ生徒	自信をもって 笑顔で挑戦する生徒	仲間や地域と絆を結ぶ生徒
教育目標	問い、答え、考え、創造しよう	ゆめはばたかせ	和して、
資質・能力	自己をよりよく見つめ、見通しをもち、自ら学ぶ力	安定した前向きな感情をもち、よい行動を持続できる力	人や事物と関わって学ぶことのよさを自覚し、協働で学びを深める力
<p>自己指導能力の獲得（令和8年度の重点）</p> <p>自己指導能力：その時、その場で、どのような行動が適切か、自分で考え、決定して、実行する能力のこと。（目指す生徒像に迫る上での基礎と位置付ける）</p> <p>生徒指導の実践上の視点を生かした取組：「自己存在感の感受」、「共感的な人間関係の育成」、「自己決定の場の提供」、「安全・安心な風土の醸成」</p>			

4 目指す教師像、目指す学校像

※目指す生徒像と関連付け、生徒も教師も学校も、三つの志に向かう。

志	学	挑	結
目指す生徒像	見通しをもって 自ら $\textcircled{\text{学}}$ ぶ生徒	自信をもって 笑顔で $\textcircled{\text{挑}}$ 戦する生徒	仲間や地域と絆を $\textcircled{\text{結}}$ ぶ生徒
目指す教師像	生徒の可能性を伸ばすために $\textcircled{\text{学}}$ び続ける教師	自らを律し、生徒と共に $\textcircled{\text{挑}}$ 戦する教師	目的に向かって $\textcircled{\text{結}}$ 束し、 チーム東中で動く教師
目指す学校像	$\textcircled{\text{学}}$ ぶ喜びや感動があふれる楽しい学校	失敗を恐れず $\textcircled{\text{挑}}$ 戦できる学校	生徒や保護者、地域と信頼の絆を $\textcircled{\text{結}}$ ぶ学校